

3

7



みな友 だより Vol. 13



- ・ 会長挨拶・各部挨拶..... P. 1
- ・ 令和2年度事業報告、令和3年度事業計画..... P. 2
- ・ 校友会独自事業（過去の懇親旅行の思い出）..... P. 3～4
- ・ 校友会独自事業（校友会文化祭）..... P. 5～6
- ・ 熊連協事業（花壇ボランティア）..... P. 7
- ・ クラブの活動紹介..... P. 8～10
 ハイキングクラブ(P.8)、史跡めぐりクラブ(P.9)、寺社めぐりクラブ(P.9)、
 歌声喫茶いきいきクラブ(P.10)、いきがい太極拳クラブ(P.10)
- ・ 自由投稿..... P.11～16
 池田裕信「私のコロナ自粛生活」(P.11)、今井照子「日光街道記」(P.12)、
 2班の仲間「9年、10年を目指して全員一致団結」(P.13)、
 佐藤征行「日光街道歩きに参加して」(P.14)、
 田島英之「7班のあゆみ」(P.15)、森 充「10班 小旅行を振り返る」(P.16)
- ・ 表紙写真について、みな友文芸、編集後記..... P.17



令和2年度
 彩の国いきがい大学熊谷学園第37期校友会

<http://yuurenkyo.net/index.html>

渡良瀬遊水地上空 2020.12.14 森氏 撮影

会長挨拶

『コロナは災害と同じだ』

近藤 富男



今年は、阪神淡路大震災の発生した1995年1月17日から丁度25年を迎えた。マスコミ各社では、災害時の対応やその後の対策について検証が行われている。

昨年春、新型コロナウイルスが中国から世界中に蔓延した。日本でも、“安倍のマスク”をはじめ10万円の個人配布、2度にわたる非常事態宣言の発令が行われた。

25年後の検証が楽しみだ。ただ、その頃には37期校友会のほとんどはこの世にいないだろう。

総務部挨拶

『With コロナ』

田島 英之



令和2年度は、新型コロナ禍により、感染拡大予防のため、通常総会は大変開催、3密回避のため定例理事会は中止や会場変更となりました。

また熊連協関連では、花壇整備ボランティア活動が実施され、感染予防対策した上での参加となりました。

緊急事態宣言が解除されましたが、段階的緩和措置が実施中です。今後も感染予防対策の徹底が必要です。皆さんと共に通常の校友会活動が出来る時を待ちたいと思います。

企画部挨拶

『現状を知り未来に向けて希望を持ち前進』

芝宮 たけ子



令和2年度は7人で担当しました。事業としてはボーリング大会、懇親旅行、自主学習会、熊連協芸能祭参加を計画しましたが、コロナの影響により中止せざるを得なくなりました、皆様との交流が出来なくなり残念に思います。ボーリング大会では仮予約が出来案内書を配布する段階まで進行していましたが・・・。

これからは集団の中で孤独をかみしめ、触れ合いはもっとクールになるのでしょうか？

現状を知り未来に向けて希望を持ち前進したいものです。皆様のご協力に感謝申し上げます。

広報部挨拶

『今年度の広報誌はWeb閲覧に変更』

池田 裕信

今年度は、熊連協や37期校友会の行事及び各クラブや各班の活動が中止となりました。これにより、広報誌掲載の原稿が減少し、発行休止の論議や広報誌自体の必要性・予算配分に及ぶご批判を頂きました。



このことを受け、又、H30年度(2018)に実施しましたアンケート結果を踏まえ、今年度はホームページ上での発刊(Web閲覧)とし、印刷製本を取りやめました。これにより広報部としての今年度支出は最小限となりました。ホームページへの原稿投稿は一部クラブの活動報告のみで、今年度は不振でした。活動が再開されましたら、是非ともご投稿をお願いします。

令和2年度事業報告

年月	37期校友会	熊連協・いきいき埼玉
R 2年4月	第7回総会(4/7) みな友 Vol. 12 配布 第1回理事会(4/21) →中止	
5月	三役会議(5/12)・第2回理事会(5/19) →中止	熊連協定期総会(5/初) →中止 花ボラ第1回(5/20) ⑨⑩班 →中止
6月	理事・監事懇親会(6/下) →中止 ボーリング大会(6/30) →中止	花ボラ(6/10) ①②班、(6/24) ③④班 →中止
7月	三役会議(7/7)・第3回理事会(7/14)	花ボラ(7/8) ⑤⑥班、(7/22) ⑦⑧班 第1回公開学習(7/中) →中止
8月		花ボラ(8/12) ⑨⑩班、(8/26) ①②班 農林公園夏祭り(8/上) →中止
9月	三役会議(9/1)・第4回理事会(9/8) 懇親旅行(9/29) →中止	花ボラ(9/9) ③④班、(9/23) ⑤⑥班 学習会・高齢者創作展 →中止
10月		花ボラ(10/14) ⑦⑧班、(10/28) ⑨⑩班
11月	三役会議(11/4)・第5回理事会(11/10) 自主学習会(11/30) →中止	花ボラ(11/11) ①②班 第31回文化祭(11/19~22) →中止
12月	緊急理事会(12/15)	花ボラ(12/9) ③④班 第2回公開学習(12/14)
R 3年1月	三役会議(1/5)・第6回理事会(1/12)	
2月	新旧三役会議(2/9) 新旧理事・監事交流会(2/中) →中止	第28回芸能祭(2/20) →中止
3月	三役会議(3/2)・第7回理事会(3/16) みな友 Vol. 13 Web 配布(3/31)	花ボラ(3/10) ⑤⑥班 累計参加者数 101名

令和3年度事業計画

年月	37期校友会	熊連協・いきいき埼玉
R 3年4月	第8回総会(4/6)、三役会議(4/13) 第1回理事会(4/20)	
5月	三役会議(5/11) 第2回理事会(5/18)	熊連協定期総会(5/7) 花ボラ第1回(5/19) ①②班
6月	理事・監事懇親会(6/下)	花ボラ(6/9) ③④班、(6/23) ⑤⑥班
7月	三役会議(7/6) 第3回理事会(7/13)	花ボラ(7/14) ⑦⑧班、(7/28) ⑨⑩班 第1回公開学習(7/中) 大宮ソニックシティ
8月		花ボラ(8/11) ①②班、(8/25) ③④班 農林公園夏祭り(8/7~8)
9月	三役会議(9/7) 第4回理事会(9/14) 懇親旅行(9/下)	花ボラ(9/8) ⑤⑥班、(9/22) ⑦⑧班 高齢者創作展(9/下)
10月		花ボラ(10/13) ⑨⑩班、(10/27) ①②班 学習会(10/中)
11月	三役会議(11/2) 第5回理事会(11/9) 自主学習会(11/下)	花ボラ(11/10) ③④班 第32回文化祭(11/18~21)
12月	緊急理事会(12/中)	花ボラ(12/8) ⑤⑥班 第2回公開学習(12/中)
R 4年1月	三役会議(1/4) 第6回理事会(1/11)	
2月	新旧三役会議(2/初) 新旧理事・監事交流会(2/中)	第29回芸能祭(2/19)
3月	三役会議(3/1) 第7回理事会(3/8) みな友 Vol. 14 Web 配布(3/31)	花ボラ(3/9) ⑦⑧班

※ 新型コロナウイルス感染予防対策により変更する場合があります。

今年度は懇親旅行が出来ず、今回の記事は初回からの懇親旅行の記録を纏めてご紹介します。

2013(平成25)年10月2日 造幣局東京支所・旧岩崎邸庭園他

造幣局東京支所・巣鴨地蔵通り・東京ドームホテルでの昼食・湯島天満宮そして旧岩崎邸庭園と巡りました。土砂降りの巣鴨と帰りのバスの車窓から見えた虹が思い出に残りました。



2014(平成26)年10月15日 山梨県立リニア見学センター・河口湖オルゴールの森他

山梨県立リニア見学センター・赤富士ワインセラー・富士ビューホテルでランチバイキングそして河口湖庭園美術館オルゴールの森と巡りました。試飲のワインで説明員の話が長く、あまり飲めなかったとの感想がありました。



2015(平成27)年9月30日 JAL 工場見学・お台場他

当時人気 No.1 の「JAL 工場見学」予約を幹事の知恵と努力で確定頂き出向きました。航空教室・格納庫見学・お台場ホテルグランパシフィック「ル・ブーケ」でランチバイキング・お台場散策そして水上バスへの乗船でした。



2016(平成28)年9月28日 横浜三溪園・中華街他

横浜三溪園・中華街散策と大珍楼新館でバイキングそしてベイサイドの散策でした。中華料理と紹興酒が美味しかったです。



2017(平成29)年9月29日 香取神宮・佐原・ビール工場見学他

香取神宮・小江戸佐原の町並み散策&数寄屋造りの「千与福」で日本料理の昼食・アサヒビール茨城工場の見学でした。約1時間の工場見学後の試飲タイム、皆さん満足顔でした。

**2018(平成30)年9月18日 ハッ場ダム建設現場・旧軽井沢他**

当時建設中のハッ場ダム建設現場を見学・浅間酒造観光センターで「三重せいろセット」の昼食・旧軽井沢で散策でした。

**2019(令和1)年9月17日 三島スカイウォーク・三島大社&沼津御用邸他**

日本一長い大つり橋の三島スカイウォーク・三島大社・伊豆フルーツパークで「金目鯛釜まぶし御膳」の昼食そして沼津御用邸と巡りました。



熊連協の文化祭が中止になりましたので、今回初めて校友会文化祭を広報誌上で行うことにしました。出展された方に御礼申し上げます。



石島光芳さん：絵手紙 「コロナ渦の一年」



大野恵津子さん：絵画 「日光街道を歩く」



大野恵津子さん：絵画 「宝登山頂より」



関川登美子さん：絵画 「朝もやの白鳥」



関川登美子さん：絵画 「がんばれ～」



関川登美子さん：絵画 「おまけ」



長島敏子さん：押し花
「ウエディング」



長島敏子さん：押し花
「クリスマスローズ」



長島敏子さん：押し花「山」

錦織貴美子さん：
「ウール地バック」



錦織貴美子さん：
「帯地バック」



中島美由喜さん：
切絵「鯉」



中島美由喜さん：
切絵「胡蝶蘭」



田島英之さん：
切絵「丑」

田島英之さん：
切絵「撫子」



令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で、5月、6月は中止となりましたが、その後は野外作業とのかを考慮し、3密対策をした上で実施され、延べ101名の方が参加しました。



8月26日 1班・2班



9月9日 3班・4班



9月23日 5班・6班



10月14日 7班・8班



10月28日 9班・10班



11月11日 1班・2班 花苗植え付け



12月9日 3班・4班



3月10日 5班・6班

= 苦難の中での少ない活動も元気に・楽しく取り組みました =

今年はコロナ禍によるクラブ活動の停止、活動様式の見直しを求められた年でした。

3月の計画から5ヶ月間の休止期間を経て、8月鐘撞堂山へのハイキングから再開致しました。県外への活動は自粛をし、「マスク着用」「三密を避ける」等感染予防対策を励行し12月までの取り組みに多数の会員が参加されました。

1月に再度「緊急事態宣言」発出で活動を休止していましたが、3月の小川町仙元山から再度、再開をしました。



8月 鐘撞堂山



9月 美の山



10月 寄居・中間平



11月 琴平丘陵（出発地点の大淵寺）



12月 宝登山



3月 小川・仙元山（見晴らしの丘公園）

又、2018年7月スタートの「日光街道歩き」は2020年10月25日・26日無事完歩致しました。



2018年7月29日 スタート日本橋



10月25日 大沢の杉並木

苦難の中での少ない活動も元気に・楽しく取り組めた一年でした。

ハイキングクラブ部長

クラブの活動紹介（史跡めぐりクラブ）

～コロナ禍で閉部解散。コロナ収束後に、又、出掛けられたら良いな…～

今年度は19名でスタートしましたが、新型コロナウイルス感染拡大の為お出掛けはできませんでした。現役学生の平成24年にクラブ発足して以来9年間の活動で、最盛期には42名の方が会員となり、訪問見学をしたところは52カ所にも及びました。

全員が高齢者となり、近年は自家用車利用を止め電車と徒歩での実施となっていました。歩くとなると参加者も減少して来ました。そんな中コロナ感染者は第2波第3波と拡大にあり、再開の見通しが立たない状況になり、節目の10年を目前にして残念ながらクラブの解散を決断せざるを得なくなり12月に閉部解散しました。

顧みれば楽しかった思い出がたくさん浮かんで来ます。長年に亘り会員となり活動して頂いた皆様には感謝するばかりです。コロナ禍が収束したら誘い合ってまた出掛けられたら良いなと思う昨今です。（小田原 記）



2013 (H25) 年7月10日
碓氷峠路探訪と旧軽井沢散策



2017 (H29) 年7月8日
桐生 有隣館芝居館



2018 (H30) 年9月13日
所沢 航空記念館

クラブ活動紹介（寺社巡りクラブ）

～再び、めざせ100回記念！～

令和2年度は、寺社巡りクラブの散策活動はすべて中止になった。致命的なのは、主な散策地域が新型コロナウイルスの蔓延する東京都地域であることだ。令和3年度も、東京都内の観光スポットを目的とする令和2年度の散策計画をそのまま令和3年度とする予定である。

人間、楽しみが無ければ生きられない。100回記念の京都散策まであと18回、早くいきたいよ～！



2012 (H24) 年10月25日 神楽坂 善國寺にて



2013 (H25) 年2月28日 湯島聖堂にて

クラブの活動紹介（歌声喫茶・いきいきクラブ）

～定例会だけでも楽しい歌声～

4月から6月まで活動を休止していましたが、7月から定例会を再開しました。例年の外部で行われる歌声イベントは全て中止となり、私達の総会食事会・カラオケ懇親会等は全て中止しました。月に1回の定例会はマスク・フェースガードを付けての歌声でした。部屋の人員制限と換気に注意しながらも、楽しく唄えることが出来ました。

12月からコロナの第2波が始まり、再度、定例会を中止し、緊急事態宣言を受け、2月迄中止して3月から再開しました。

何も制限のない歌声喫茶が始まること、又、いろいろな歌声コンサートに参加して、地域の皆さんとともに、楽しく唄いあえることを願っています。



初回の再開時
2020年7月22日



2回目の再開時
2021年3月24日



クラブの活動紹介（太極拳クラブ）

～継続は力なり～

称好

立禅・甩手・十字手より始まり、簡化24式太極拳・八段錦の稽古を重ねてきました。コロナの影響で月/2回の練習も4月から6月迄は休み、7月からは通常通り軽体育室で身体を動かしております。テレビでは北京の病院で防護服を着た人が太極拳をしている映像が流されて居りました。

生きることは動くことと言われた通りです。

これからも”健康・友好・平和”の為に続けて行きます。

37期としては中止しますが熊連協の80名位の仲間達と共に健康を維持する為「継続は力なり」です。

謝謝



私は趣味で家庭菜園をしています。コロナによる自粛が、お陰様で自分の時間が増え、趣味に多くの時間を掛けることが出来ました。昨年の初回緊急事態宣言では、畑の湿気対策に取り組み、排水溝作りや緑肥導入を始めました。野菜の栽培も適当から、本やWEBで勉強し、手順通りにでき収穫もほぼ合格でした。手間の掛かる山芋堀も3年ぶりに行えました。

そして今年1月7日、2回目となる緊急事態宣言が発令され、今まで困難で手を付けていなかった、我家最後となる耕作放棄地の伐採をすることにしました。伐採には絶好の季節です。

そして今回の畑は、一面に篠竹が生い茂り高さは5mを超え、体が中に入れないほどになっています。

近辺は他の畑も同様なジャングル状態になっていて、道がありません。まずは畑に行く道を一輪車の入れる幅で切り開きます。最初は農道のあった場所から刈進めましたが、行く手に大木と篠竹密生、どこが道か分からない為諦め、隣の畑で耕作放棄地の篠竹の少ないところに道を作りました。

密生した篠竹伐採の困難さは、竹が邪魔をして仮払い機の刃が入るだけしか刈れず、都度、竹を撤去しなければならないことと、刈った竹の仮置き場を確保する等手間がかかることです。



密生した篠竹



伐採途中



休憩中にアライグマ?に遭遇。篠竹の間・中央。

この畑は約20年来の放棄地で、木も直径30cm位に育っています。倒木もあり障害物を切断撤去しながら進めます。

図面と境界木・杭を見、巻き尺を使いながら敷地を確認して伐採していきます。この境を見つけ出すのが難しくもあり、楽しみでもあります。



毬栗が落ちています

杭は草や土に埋没したものもあり、境界木は朽ち果てて無くなっているものもあります。想像しながら進め、最後に測量し確認します。

敷地全ての篠竹を伐採し、最後に不要な立木の切断伐採です。数本の山栗があったため、残そうと決めました。

刈り取った篠竹と木は大量です。一部は利用し、他は放置して腐食を待ちます。最後に最初に出来なかった、農道の伐採を他も含め約200mを完了させました。農道伐採は杭を探してルートを作る、まるでオリエンテーリングのようで、楽しかったです。



篠竹・木の伐採完了。伐採物を中央部等に積み上げています。ピンクリボンが境界目印。



切り開いた農道。

と、云うことで、自己満足の「有意義な自粛生活」を過ごしました。

日光街道記

今井 照子

ハイキングクラブで「日光街道歩き」の話が出た時、私は近くの仙元山の階段歩きを毎日続ける事を決めました。その甲斐もあって何とか日光街道を完歩する事が出来ました。

第1回目は2018年7月29日。お江戸「日本橋」をスタート。台風で危ぶまれた天気も青空が見え素晴らしい一日となったのを覚えています。

各宿場の本陣・脇本陣・高札場・一里塚・道標・神社・仏閣等を見ながら一日8～9km程歩きました。猛暑の中、傘をさした一行が国道4号線を歩く姿はどう映ったでしょうか。



日本橋スタート



杉戸宿の復元高札場



小金井の一里塚

印象に残ったのは、栃木県に特に多いとされる十九夜塔と如意輪観音像でした。女性の講が盛んだったそうです。杉並木を歩くと参勤交代の行列が向こうに見えるような錯覚にとらわれましたし、戊辰戦争のお墓も沢山見ました。また、大谷石の蔵や塀も見事でした。



徳次郎の十九夜塔



神橋をバックに

2020年10月25日、今市に泊り「日光誉」を飲みながら前夜祭をしました。そして26日、東照宮の鬱蒼とした森に赤い神橋が見えた時の感無量の皆の顔が忘れられません。

大谷川の流れの奥は紅葉がうっすらと始まりかけていました。本や写真や映像で見るより、その場所に立って何かを感じる事の贅沢さを味わった街道歩きでした。

毎回丁寧な資料を作り、常にカメラマンに徹して下さった部長さんに、また支えてくれた仲間たちに感謝いたします。

9年、10年目を目指して全員一致団結

2班の仲間

例年なら、もう少し活動数も多い2班ですが、今期は、全員参加もままならず。それでも何度か安否確認の意味を含めて連絡を取り合って、参加出来るメンバーで集まりました。



7月はメンバー推薦の寄居のお店でランチ、10月は都市部に背を向け、密を避けて高崎の展望レストランでランチ、11月は森林公園の紅葉のライトアップを屋外で。

11月 森林公園の紅葉のライトアップ
(右・下写真)



7月 寄居のお店でランチ



2班のメンバーは、多少放っておいても（顔が見られない）、水やり（食事会、飲み会）を忘れても、その季節が来れば、（植物のように）葉っぱを伸ばし、花を咲かせると思います。多様性と調和、ジェンダーフリーをこれから目指す日本ですが、2班は、誰が葉っぱか？花か？土の中のしぶとい根っこか？ずっと前から実践中で～す。

今期は直接顔合わせ出来なかった人も含めて、2班全員一致団結して来期も元気に頑張ります。
(大野恵津子、岡田伸江、大柿代子)



シクラメン



サンセベリア



複数シクラメン

日光街道歩きに参加して

佐藤 征行

2018年3月ハイキングクラブの総会で「日本橋から日光迄」約140キロの距離を18回に分けて歩く企画が提案され、その年の7月29日第1回目を日本橋で記念写真を撮り10時にゆっくりと歩き始めました。(当日は10名参加)

最初に「日光街道の標石」を探し回り、一向に進まない街道歩きにこの後大丈夫なのかと・・・、しかし皆さん楽しそうに一生懸命探しているのを見てみると、歴史にあまり興味のなかった私でも、この史跡探しが街道歩きの魅力だと徐々にその楽しさが判ってきたような気がしました。

1日目は「千住宿」で終了、駅ビルのトイレで「汗まみれ」の着衣を着替えた思い出がよみがえります。



矢立初めの池碑で



興法寺



雀宮宿・仮本陣前

その後の「日光街道道中記」の詳細は熊連協HPに掲載されておりますので是非ご覧ください。2020年3月予定の第17回・18回は新型コロナウイルスのために一時順延しましたが、10月25～26日に実施をし、杉並木で有名な「大沢宿」からスタート、約400年近くの杉並木も腐食が進み朽ちた木々や昔を偲ばせる由緒ある木々も見ることが出来ました。



杉並木で

「今市宿」で明日への鋭気を養い最終日のスタート、どこまでも続く杉並木も「JR日光駅」の手前で終わり「最後の宿場・鉢石宿」に入ります。地名由来の大きな石「鉢石」を見学後、その先100メートル程先にある日光街道のゴール地点、立派な赤い橋の「神橋」に到着、18回に亘る街道歩きは終わり、その先の日光東照宮参道まで行き長かった18回に亘る「日光街道」歩きは無事終了しました。

街道歩きの終盤はコロナ禍に悩まされましたが、街道歩きを終え感じたことは、兎に角毎回歩くことが楽しく、一緒に歩いてくれた仲間に感謝、感謝、感謝です。



神橋到着

7班のあゆみ

田島 英之

令和2年度は新型コロナの影響で、感染拡大予防のため班活動はできませんでした。そこで7班の軌跡を振り返ってみました。

これまでに施設見学や温泉一泊旅行、食事会や、仲間の家で「餅つき」、「栗拾い」など数えきれない沢山の思い出ができました。これは班の皆さんのご協力のたまものです。いままで培った絆を末永く大事にしていこうと思っています。心に残っているいくつか紹介します。



H25 航空自衛隊見学



H26 羽生パーキングエリア



H28 栗ひろい



H29 迎賓館赤坂離宮



R1 古都ぶらり旅



R1 甲州白桃狩り

10班 小旅行を振り返る

森 充

初めてのイベントは2013年の「熱気球体験」だった。しかし一緒にフライトしていた気球が湖に墜落し、溺死1名の大事故発生。帰宅後テレビで放映されているのを見て初めて知った。我々は無事にフライトしたが、班員の家族に心配をかけてしまった。

2015年「織田家小幡藩遺跡見学」楽山園等を訪ねる。マイカー利用。

2016年「箱根アジサイ電車&鎌倉巡り」始めてツアー-を利用した。

2017年「最も魅力のない県（茨城県）の魅力発掘」マイカー利用

新しく開通した圏央道を利用し、茨城県西部を訪ねる。逆井城址公園→平将門関連遺跡→県自然博物館→野田醤油関連施設→関根将棋名人記念館→関宿城→渡良瀬遊水地
意外と地味に楽しめた。茨城県は2020年魅力のない県最下位を脱出できた！！

2018年「秩父村の紙漉きとみかん狩」マイカー利用。山の中のミカン狩は楽しい。

2019年「東京スカイツリーと柴又ぶらり都電の旅」はとバス観光利用

2020年 コロナで中止。

小旅行は思い出作り。今後はツアー-旅行中心で行先を決めて皆で楽しんでいきたい。



最も魅力のない県（茨城県）の魅力発掘



秩父村の紙漉きとみかん狩



東京スカイツリーと柴又ぶらり都電の旅



熱気球

表紙写真について

表紙写真の気球はクラブで所有している3機の中の1機です。名前は「坂東太郎」で利根川の別称からとりました。

サイズが大きく4~5名搭乗出来るのでタイでの大会ではいつもこの気球を使用している。椰子の林やパイナップル畑の上を飛んで楽しんでます。

コロナ感染のせいで、海外の大会や国内大会が中止になり、寂しいかぎりです。

この表紙のように、早く自由に日本の空を飛びたい。

森 充



みな友文芸

▼つらら舐め	▼いきがいも	▼花ボラ後	▼田んぼ道	▼朝検温	▼リモートで	▼野良仕事	▼三密は	▼ワクチンで	川柳	▲凍らせし	▲蠟梅花	▲七絆	▲風光る	▲トラクター	▲秋寒し	▲春の風	▲藪椿	俳句
遊んだ昭和	未来大学	話の泉	いたち横切る	三十六度	不精隠しの	人と会わずに	国会・会見	注射器の	柱の林立	霜降りし	霜降りし	桜親れしや	飛行機雲	せわしく動く	落ち穂ついばむ	畑お越しを	肥えたヒヨドリ	
懐かしむ	バトン継ぐ	喫茶店	お目覚めか	コロナ来ず	マスクする	アライグマ	選挙戦	教えられ	山賑わう	咲く待ちぬ	九度目	二本伸び	春間近	鳩の群れ	せかしてる	山帰る		
7 G	7 G	古記の花	古記の花	古記の花	楊井の私	楊井の私	楊井の私	楊井の私	7 G	7 G	7 G	古記の花	古記の花	古記の花	古記の花	古記の花	古記の花	
		70	70	70	8	8	8	8				70	70	70	45	45		

編集後記

今年度は原稿主題の少なさを満たす為、「校友会文化祭」「自由投稿」を初めて誌面に取り込み、懇親旅行は過去の思い出写真を掲載することで、何とか誌面を作成することが出来ました。

「懇親旅行の思い出」では、皆さんの若々しい笑顔が眩しいです。写真を大きくしようと、2ページを使いました。

「校友会文化祭」では、初めての試みでしたが、出展頂いたすべての作品を掲載しました。又、「自由投稿」では、これも初めての試みでしたが、多くのご賛同を頂き、原稿をご投稿頂きました。有難うございました。



広報部長：池田 裕信
副部長：森 充
委員：富田 定男

2021年(令和3年)3月31日 発行
彩の国いきがい大学熊谷学園第37期校友会
会報 みな友だより第13号(令和2年度)

